

オーディオ実験室収載

アンチスタティックの効果(9) (HP 収載)

1. 始めに

前報(8)に引き続き、ブルーレイレコーダーDMR UBZ1 による録画からダビングした BDR 再生における CD アンチスタティックの効果を調べていきます。

2. アンチスタティックの試聴方法

再生経路は前報(8)同様、次のとおりです。

DMR-UBZ1→Sonica DAC→DA-3000→TruPhase

音源は 10 年以上前に BS 放送の録画からダビングした BDR の下記を使用します。

BDR

ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲「海の嵐」他

ジュリアーノ・カルミニョーラ (ヴァイオリン)

ベニスバロックオーケストラ

ヘンデル ハープ協奏曲変ロ長調他

グザビエ・メストレ (ハープ)

バッハ ブランデルブルグ協奏曲第 6 番他

ベルリン古楽アカデミー

モーツァルト ピアノソナタへ長調他

クリスティアン・ベザイディンオート (フォルテピアノ)

ル・ベージュ 鐘他

ヴィーラント・クイケン (ヴィオラダガンバ)

レ・ボィア・ユメーヌ

これらの演奏家は収録場所と時期は違いますが、実際の演奏を聴いているものです。

3. アンチスタティックの試聴結果

カルミニョーラとベニスバロックオーケストラは、「海の嵐」の他、「狩り」と「喜び」のヴィヴァルディの定番のヴァイオリン協奏曲で、チェンバロやリュートも加わったバロックアンサンブルです。カルミニョーラのノンヴィビラートながら艶のある技巧的な演奏が聴きどころです。

メストレのハープの演奏は、ハープの貴公子と称されるメストレの演奏で、ハープ協奏曲から独奏用に編曲されたものです。撥弦とともに、共鳴胴の胴鳴りも豊かです。

ベルリン古楽アカデミーは、ドイツの3大バロックアンサンブルの一つで、チェロ、2台のヴィオラダガンバ、コントラバスの低音に支えられ、低いピッチの落ち着いた演奏です。

ベザイディンオートのフォルテピアノは、ピアノソナタへ長調の他、幻想曲も、ゆったりと優雅なモーツアルトで、フォルテピアノの音は生々しく聴けます。

クイケンとレ・ヴォア・ユメーヌは、ヴィオラダガンバの他、同様のヴィオール属のヴァイオリンくらいの弦楽器で、膝の上に載せてアンダーハンドで弾く楽器も使用されており、オンマイクで収録していますので、擦弦音や胴鳴りがリアルで、演奏会の記憶がよみがえってきます。

いずれも収録のホールや時期は違いますが、ずっと以前の収録のダビング BDR の再生において、CD アンチスタティックの効果により、ホールやステージの立体感が演奏会の印象のように再現されています。

アンチスタティックの素材については、詳細は不明ですが、テスターでは導通があるようですし、ルーペで見ると、ごく細の繊維を織り込んだもののようなので、コロナ放電を効率的に行うことを期待するものと推測しています。

4. まとめ

BDR 再生における DMR-UBZ1 のトレイに CD アンチスタティックを貼り付けた効果を認めました。

以上